



2021年3月26日

各位

会社名 荏原実業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼COO 阿部 亨
(コード番号：6328 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員総合企画室長 大野 周司
(TEL 03-5565-2885)

(訂正・数値データ訂正)
「2020年12月期 決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正について

2021年2月10日に公表いたしました「2020年12月期 決算短信[日本基準](連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

1. 訂正の理由

「2020年12月期 決算短信[日本基準](連結)」の記載内容に誤りがあったことが判明したため、訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

サマリー情報

1. 2020年12月の連結業績(2020年1月1日～2020年12月31日)

(訂正前)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	<u>4,103</u>	<u>1,007</u>	△957	9,381
2019年12月期	717	△1,225	△428	5,227

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	<u>4,073</u>	<u>1,037</u>	△957	9,381
2019年12月期	717	△1,225	△428	5,227

(添付資料4ページ)

1. 経営成績等の概況

(訂正前)

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ41億53百万円増加し、93億81百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は41億3百万円（前年同期は7億17百万円の獲得）となりました。税金等調整前当期純利益の計上33億39百万円、仕入債務の増加15億48百万円、法人税等の支払額6億60百万円等により営業活動全体では33億86百万円の増加となったものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果獲得した資金は10億7百万円（前年同期は12億25百万円の使用）となりました。主な要因は、拘束性預金の減少11億75百万円、有形固定資産の取得による支出83百万円、投資有価証券の取得による支出1億38百万円等であります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は9億57百万円（前年同期は4億28百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額3億86百万円、自己株式の取得による支出5億71百万円であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フローの指標のトレンドは、下記のとおりであります。

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率 (%)	45.3	49.1	47.1	53.3	51.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	38.5	53.0	44.8	52.3	78.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	-	0.8	0.4	1.5	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	192.1	357.6	90.3	<u>616.3</u>

(訂正後)

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ41億53百万円増加し、93億81百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は40億73百万円（前年同期は7億17百万円の獲得）となりました。税金等調整前当期純利益の計上33億39百万円、仕入債務の増加15億48百万円、法人税等の支払額6億60百万円等により営業活動全体では40億73百万円の増加となったものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果獲得した資金は10億37百万円（前年同期は12億25百万円の使用）となりました。主な要因は、拘束性預金の減少11億75百万円、有形固定資産の取得による支出83百万円、投資有価証券の取得による支出1億38百万円等であります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は9億57百万円（前年同期は4億28百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額3億86百万円、自己株式の取得による支出5億71百万円であります。

なお、当社グループのキャッシュ・フローの指標のトレンドは、下記のとおりであります。

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率 (%)	45.3	49.1	47.1	53.3	51.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	38.5	53.0	44.8	52.3	78.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	-	0.8	0.4	1.5	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	192.1	357.6	90.3	<u>611.8</u>

(添付資料14ページ)

4. 連結財務諸表及び主な注記

(訂正前)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,169	3,339
減価償却費	197	205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△2	39
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	54	60
受取利息及び受取配当金	△87	△91
支払利息	8	6
受取保険金	-	△10
保険解約損益 (△は益)	△6	3
売上債権の増減額 (△は増加)	319	△636
たな卸資産の増減額 (△は増加)	205	△300
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,056	1,548
前受金の増減額 (△は減少)	△334	354
未払又は未収消費税等の増減額	△15	124
その他	△60	25
小計	1,389	4,668
利息及び配当金の受取額	86	91
保険金の受取額	-	10
利息の支払額	△7	△6
法人税等の支払額	△751	△660
営業活動によるキャッシュ・フロー	717	4,103
投資活動によるキャッシュ・フロー		
拘束性預金の純増減額 (△は増加)	△1,175	1,175
有形固定資産の取得による支出	△89	△83
無形固定資産の取得による支出	△102	△7
投資有価証券の取得による支出	△37	△138
投資有価証券の償還による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	-	△30
保険積立金の解約による収入	236	55
貸付金の回収による収入	0	30
その他	△58	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,225	1,007

4. 連結財務諸表及び主な注記

(訂正後)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,169	3,339
減価償却費	197	205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△2	39
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	54	60
受取利息及び受取配当金	△87	△91
支払利息	8	6
受取保険金	-	△10
保険解約損益 (△は益)	△6	3
<u>有形固定資産売却損益 (△は益)</u>	<u>-</u>	<u>△2</u>
売上債権の増減額 (△は増加)	319	△636
たな卸資産の増減額 (△は増加)	205	△300
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,056	1,548
前受金の増減額 (△は減少)	△334	354
未払又は未収消費税等の増減額	△15	124
その他	△60	△1
小計	1,389	4,638
利息及び配当金の受取額	86	91
保険金の受取額	-	10
利息の支払額	△7	△6
法人税等の支払額	△751	△660
営業活動によるキャッシュ・フロー	717	4,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
拘束性預金の純増減額 (△は増加)	△1,175	1,175
有形固定資産の取得による支出	△89	△83
無形固定資産の取得による支出	△102	△7
投資有価証券の取得による支出	△37	△138
投資有価証券の償還による収入	0	0
保険積立金の解約による収入	236	55
貸付金の回収による収入	0	30
その他	△58	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,225	1,037

以上